

第33回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)

東北大会 要項

- 1 主 旨 (公財) 日本サッカー協会(以下、日本協会という)及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第33回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)東北大会
- 3 主 催 一般社団法人東北サッカー協会、東北クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 岩手県クラブユースサッカー連盟、山形県クラブユースサッカー連盟
宮城県クラブユースサッカー連盟、福島県クラブユースサッカー連盟
- 5 期 日 2018年6月23日(土) ~ 7月8日(日)
- | | |
|----------|-------------|
| 6月23日(土) | グループリーグ第1日 |
| 6月24日(日) | グループリーグ第2日 |
| 6月30日(土) | グループリーグ第3日 |
| 7月1日(日) | 決勝トーナメント1回戦 |
| 7月7日(土) | 準決勝 |
| 7月8日(日) | 決勝 |
- 6 代表者会議 グループリーグ初日の6月23日(土)に岩手会場及び福島会場は11:00、山形会場は11:30より各会場大会本部にて代表者会議を行う。併せて予選リーグ3試合のユニフォームチェックも行う。
- 7 会 場 岩手県八幡平市 安比高原ASPAサッカー場
山形県天童市 山形県総合運動公園第2運動広場
スポーツ山形21石鳥居グラウンド
宮城県利府町 みやぎ生協めぐみ野サッカー場
福島県須賀川市 福島空港公園多目的広場
- 8 出場チーム 東北ブロック代表32チーム
青森(5)、岩手(4)、秋田(4)、宮城(8)、山形(5)、福島(6)
- 9 出場資格 日本協会に第3種加盟登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録されているチームであること。
- 1) 出場選手は他のクラブチームおよび中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 2) 2003年4月2日以降の出生者を対象とする。

- 3) 出場チームの同一下部組織第4種（日本協会クラブ申請済みクラブ）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。
また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
- 4) 各チーム及び登録選手は、JFA 発行の電子選手証を持参しなければならない。ただし、写真により、顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは、日本協会のWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- 5) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

10 表彰 優勝・準優勝・第3位にそれぞれ表彰状及びカップを授与する。

又、フェアプレー賞、ベストフレッシュ賞をもっとも望ましいチームに与える。個人賞として、最優秀選手、得点王、ベストゴールキーパー、優秀選手も表彰する。

11 参加費 40,000円

12 その他 本大会上位3チームは、第33回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会に出場する資格を得る。

4位～8位の5チームはインターシテイカップ EASTに出場する資格を得る。

第33回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)

東北大会 大会規定

※競技方法

- 1) 32チームをA～Hまでの8グループに分けグループリーグを行い、各グループの1位計8チームが決勝トーナメント戦に進出する。
- 2) ルールは日本協会発行「サッカー競技規則 2017/2018」による。
- 3) 試合時間はグループリーグ及び決勝トーナメントとも**80分**(いずれもハーフタイムは10分)とする。グループリーグにおいては競技時間内に勝敗の決まらない場合は引き分けとする。但し決勝トーナメントにおいては競技時間内に勝敗の決まらない場合は5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- 4) 各グループのリーグ戦の順位決定は以下の通りとする。
 - ①: 勝点は、勝利=3、引分=1、敗戦=0とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②: 勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
 - ③: 得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
 - ④: ③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。
- 5) 警告・退場
 - イ) 大会期間中、警告の累積が2枚になった選手は次の1試合に出場できない。
退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ロ) グループリーグから準々決勝における警告処分は、準決勝へは持ち越さないものとする。ただし、グループリーグから準々決勝における出場停止処分が未消化の場合は、準決勝に持ち越され適用される。
例) 準々決勝に累積2枚目の警告を受けた選手は、準決勝には出場できない。
 - ハ) その後の処置については、大会規律委員会にて決定する。
- 6) 大会登録用紙提出後に登録選手の変更をする場合は、3名以内を認める。但し、登録選手変更申請書に記入し、**大会初日の試合開始70分前**までに原本を会場本部に提出、また、コピーを対戦相手にその都度渡すこと。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち5名までの交代を認める。尚、メンバー表は**試合開始70分前**までに会場本部へ3部提出する。また、メンバー表提出後に、怪我等の特別な理由により登録選手が当該試合へ出場することが不可能であると、当該競技責任者が判断した場合のみ先発選手、交代選手の変更を認める。

- 7) ユニフォームチェックは、グループリーグにおいては6月23日に開催される代表者会議にて行う。決勝トーナメントにおいては**試合時間70分前**に会場本部において行う。
- そのユニフォームは、正・副の両方を用意すること。ユニフォームの前面・背面には大会登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること(GKを含む)。
- また、ショーツの番号は付ける事が望ましい。アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じ色であること。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色であること。なおユニフォームの色や選手番号は、大会登録以降の変更は認めない。その他詳細は、日本協会『ユニフォーム規程』に則る。
- 8) ユニフォームに表示する広告は、日本協会『ユニフォーム規程』に則る。
- 9) 不都合な行為があった場合の処置については、大会実施委員会にて決定する。その後の処置については大会規律委員会にて決定する。
- 10) チームスタッフ及び選手登録は、スタッフ5名以内、**中学生の選手11名以上で15名以上30名以内とする。**
- 11) 参加申込提出期限
- 6月6日(水)**まで東北クラブユース連盟大会事務局まで提出のこと。
メールでお願いいたします。
アドレス tcyff_tj@yahoo.co.jp
- ※参加申込期限までに県予選が終了していない県は、東北大会に出場する可能性のあるすべてのチームが書類を提出のこと**
- 12) その他
1. ベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中から、**スタッフ5名以内、選手20名以内とする。**
 2. チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム『競技日程』の左側に表記されているチームのベンチとし対戦チームを右側とする。
 3. 登録選手は、必ず全員傷害保険に加入していること。
 4. 試合会場での応急処置は主催者側で行なうが、それ以降はチームにて行なうこと。